

楽しい芸術作品ずらり

美博で「アールブリュットとよはし」

県内外の障がい者が手掛けた感性豊かな芸術作品を紹介し、障がい者理

解の促進などを図る「アールブリュットとよはし」第9回アウトサイダー

アート2020豊橋(同実行委員会など主催、東愛知新聞社など後援)が、

豊橋市美術館第3展示室で開かれている。12日まで。



会場では、東海地区を中心とした福祉事業所に通う10代から60代までの利用者による絵画や立体作品をはじめ、公募展「第1回トヨハシブリュットアートコンテスト」に全国から寄せられた63作品から選んだ入賞作品15点、2019「一枚のはがき」アートコンテスト受賞作10点など計89点を展示。色彩豊かな油彩画やアクリル画、細密に描かれたペン画といった、既成概念にとらわれないユニークな構図、配色の個性あふれる作品が来場者の目を楽しませている。

また、市内の「WAC アグリカフェ」でも5月10日まで、関連作品を入れ替えながら展示していく予定という。

(田中博子)

感性豊かな作品が並ぶ会場―豊橋市美術館で